

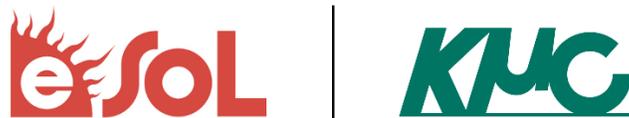
# イーソルグループに合流

## ～ 京都マイクロコンピュータは、2025/10/1 から イーソル株式会社の子会社となります ～

2025年8月8日  
京都マイクロコンピュータ株式会社

京都マイクロコンピュータ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役 佐藤大介、以下 KMC と記載）は、2025年10月1日よりイーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長 CEO 兼 CTO：権藤 正樹）の100%子会社になることを発表します。

本件は、本日のイーソル株式会社での取締役会で決議され、イーソル株式会社より正式に発表されております。



弊社は JTAG-ICE を軸としたデバッグ、解析ツール、OSS をベースにしたコンパイラ製品、そして OSS の RTOS ベースの SDK など、開発環境を中心としたソフトウェア及びハードウェアの開発及び販売を行っており、特に、デバッグ技術及び、コンパイラ技術において高い知見を保有しております。またイーソル株式会社は、組み込み業界のリーディングカンパニーであり、eMCOS®リアルタイムオペレーティングシステム（RTOS）を中核とし、プラットフォーム、OS、アプリケーションの各層と、ツールチェーン、プロセスまでをトータルに、自動車をはじめあらゆる業界に製品・サービスを提供されております。

今回イーソル株式会社からグループ化へのご提案をいただき、議論を重ねることで、弊社の技術や製品が、今後もより大きく育ち、また弊社のエンジニアがより大きくチャレンジしていけるチャンスになると確信でき、グループへの合流を賛同いたしました。今後はイーソル株式会社とともに、ソフトウェアを基軸としたモノづくり（SDx）の実現と世界の人々のためのサイバーフィジカル社会の実現に貢献してまいります。

なお、弊社の法人は今後も存続予定で、既存の事業を継続し、弊社の既存製品やサービスの終了などは、現時点は予定しておりません。

### 京都マイクロコンピュータ株式会社 代表取締役 佐藤大介のコメント

このたび、私たちの会社がイーソルグループの一員となることを発表できることを、心から嬉しく思います。私たちは1985年の創業以来、デバッガやコンパイラ、またRTOSなど、CPUとソフトウェアの境界面の技術製品を開発し、提供してきました。今回イーソル社との対話を重ねるなかで、技術への理解、顧客への姿勢、そして未来へのビジョンにおいて深い共通点があることを強く感じました。私たちのチームとテクノロジーが、イーソル社と融合することで、新たなステージで活躍できると信じています。また、私たちがイーソルグループの一員となることで、既存のお客様へのサービス品質はより一層向上し、スタッフにとっても新たな成長の機会が広がります。私たちにとっては、より大きな挑戦となりますが、気持ち新たに取り組んでまいります。引き続き、私たちの取り組みをご支援いただけると幸いです。

### イーソル株式会社 代表取締役社長 権藤正樹のコメント

創業40周年を迎えるKMCホールディングスグループを、eSOLグループにお迎えできることを誠に嬉しく、また心強く感じております。当社も今年で50周年を迎え、長年組み込みソフトウェア業界の発展を支えてきた両社の技術力や知見は、これからの新しい時代のモノづくりにおいて大きなアドバンテージであり、当社が掲げるFull Stack Engineeringを更に強化し、サイバーフィジカル社会の実現に大きく貢献できるものと確信しています。

イーソル株式会社 <https://www.esol.co.jp/>

京都マイクロコンピュータ株式会社 <https://www.kmckk.co.jp/>

本件の問い合わせ先：京都マイクロコンピュータ株式会社

Email : [jp-info@kmckk.co.jp](mailto:jp-info@kmckk.co.jp)